

岐阜県電子入札システムクライアントPCの Internet Explorer 6、Internet Explorer 7、Internet Explorer 8 設定手順 (受注者用)

岐阜県電子入札システムを利用するには、インターネットエクスプローラーの設定を行う必要があります。

以下の画面例は Internet Explorer 8 のものですが、Internet Explorer 6、Internet Explorer 7 でも基本的に操作手順は同じです。

Internet Explorer 6、Internet Explorer 7 は、# 1、# 2、# 3、# 5、# 6 を
Internet Explorer 8 は、全ての設定項目を実施してください。

※Windows XP 及び Internet Explorer 6 をご利用中の受注者様へ

2014年4月9日に Windows XP 及び Internet Explorer 6 のマイクロソフト社による製品サポートが終了しました。

そのため、Windows XP 及び Internet Explorer 6 を岐阜県電子入札システムの推奨環境から除外いたしました。

電子入札システムがただちに利用できなくなることはありませんが、今後は脆弱性への対応が受けられなくなります。

お早めにクライアント推奨環境内の他のOSへ移行されることをお勧めいたします。

➤ 設定項目の一覧（クリックすると説明箇所へジャンプします。）

[#1. 信頼済みサイトへの追加](#)

[#2. セキュリティの設定画面よりレベルのカスタマイズを行う](#)

[#3. ポップアップブロックの設定](#)

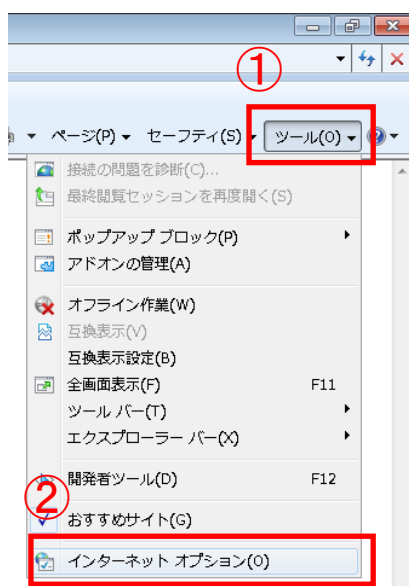
[#4. Internet Explorer 8 の設定](#)

[#5. Java の設定](#)

[#6. インターネットエクスプローラーの再起動](#)

1. 信頼済みサイトへの追加

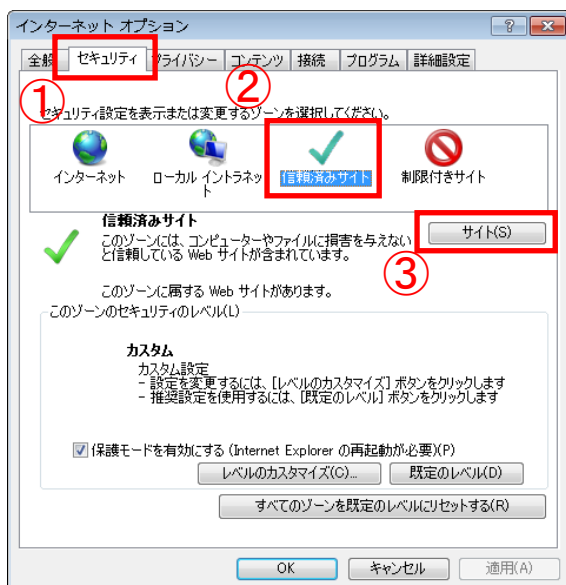
(1) 「インターネット オプション」画面を表示します。



① 「ツール(O)」をクリックして「ツールメニュー」を開きます。

② 「インターネットオプション(O)」をクリックして「インターネット オプション」画面を表示します。

(2) 「信頼済みサイト」画面を表示します。



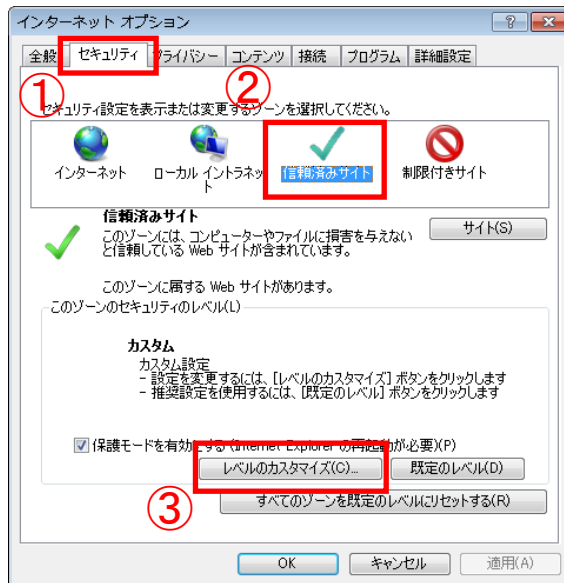
① 「セキュリティ」タブをクリックして「セキュリティ」項目を表示します。

② 「信頼済みサイト」をクリックして選択します。

③ 「サイト(S)」ボタンをクリックして「信頼済みサイト」画面を表示します。

2. セキュリティの設定画面よりレベルのカスタマイズを行う

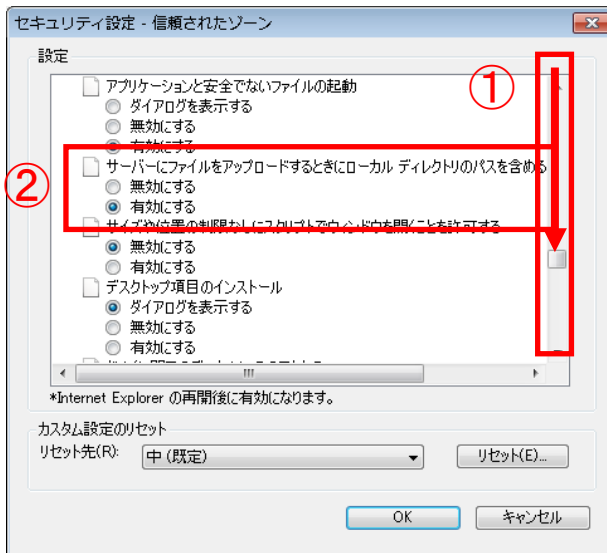
(1) 「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」画面を表示します。



- ① 「セキュリティ」タブをクリックして「セキュリティ」項目を表示します。
- ② 「信頼済みサイト」をクリックして選択します。
- ③ 「レベルのカスタマイズ(C)」ボタンをクリックして「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」画面を表示します。

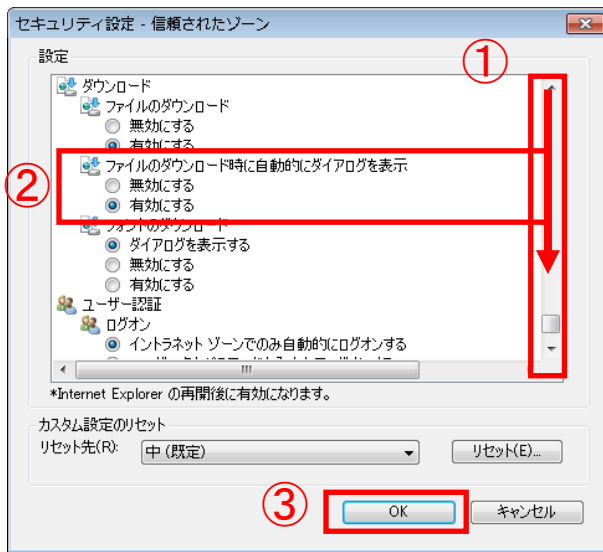
(2) 「サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める」項目を有効にします。

※ Internet Explorer 6 をご利用の場合はこの手順をスキップし、次の(3)の設定へ進んでください。



- ① 右のスクロールバーをドラッグして「その他」項目へ移動します。
- ② 「サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める」項目の「有効にする」を選択します。

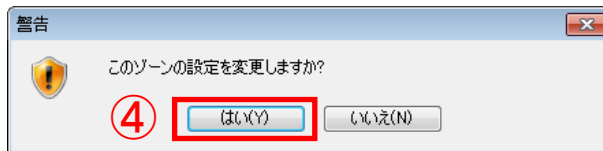
(3) 「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」項目を有効にします。



① 右のスクロールバーをドラッグして「ダウンロード」項目へ移動します。

② 「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」項目の「有効にする」を選択します。

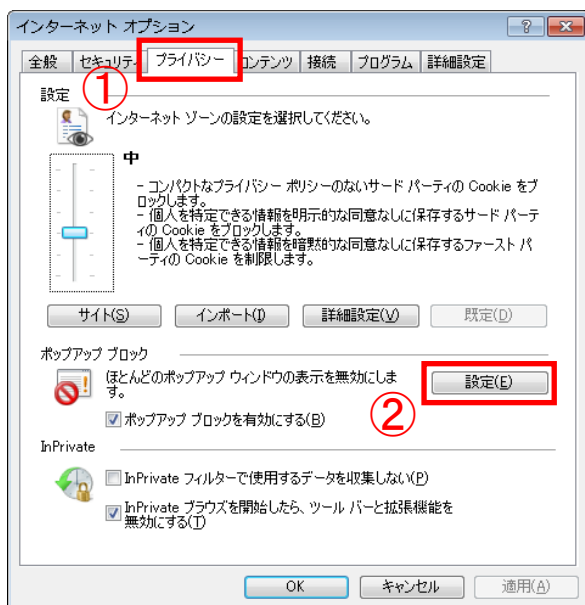
③ 「OK」ボタンをクリックします。



④ 「警告」画面が表示されます。「はい(Y)」ボタンをクリックします。

3. ポップアップブロックの設定

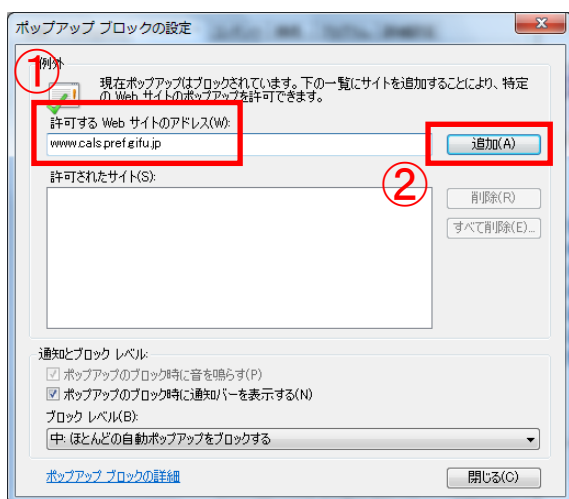
(1) 「ポップアップブロックの設定」画面を表示します。



- ① 「プライバシー」タブをクリックして「プライバシー」項目を表示します。
- ② 「設定(E)」ボタンをクリックして「ポップアップブロックの設定」画面を表示します。

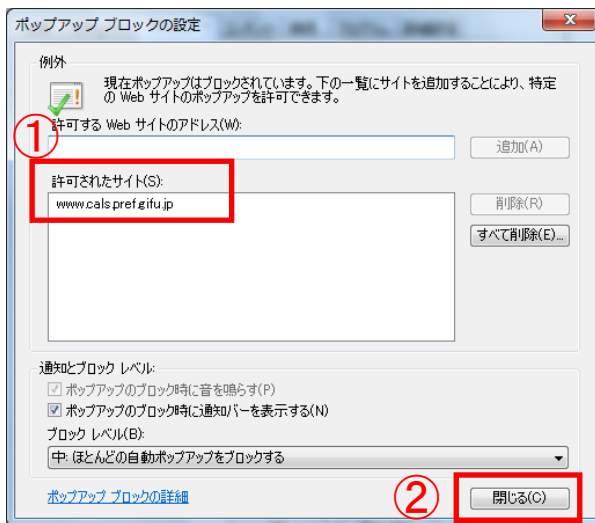
(2) ポップアップを許可する Web サイトに岐阜県電子入札システムのアドレス「www.cals.pref.gifu.jp」を追加します。

許可する Web サイト : www.cals.pref.gifu.jp



- ① 「許可する Web サイトのアドレス(W)」欄へ「www.cals.pref.gifu.jp」と入力します。
- ② 「追加(A)」ボタンをクリックします。

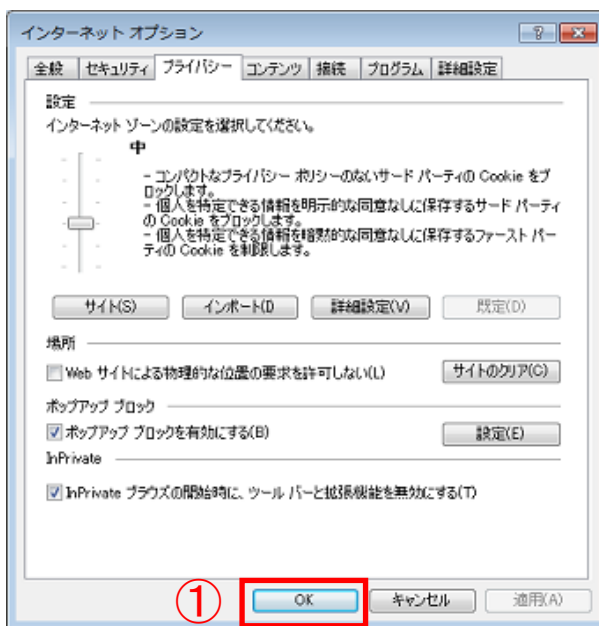
(3) 「許可されたサイト(S)」の一覧に「www.cals.pref.gifu.jp」が追加された事を確認します。



① 「許可されたサイト(S)」の一覧に「www.cals.pref.gifu.jp」が追加された事を確認します。

② 「閉じる(C)」ボタンをクリックしてポップアップブロックの設定画面を閉じます。

(4) 「OK」ボタンをクリックして「インターネット オプション」画面を閉じます。(設定が反映されます)



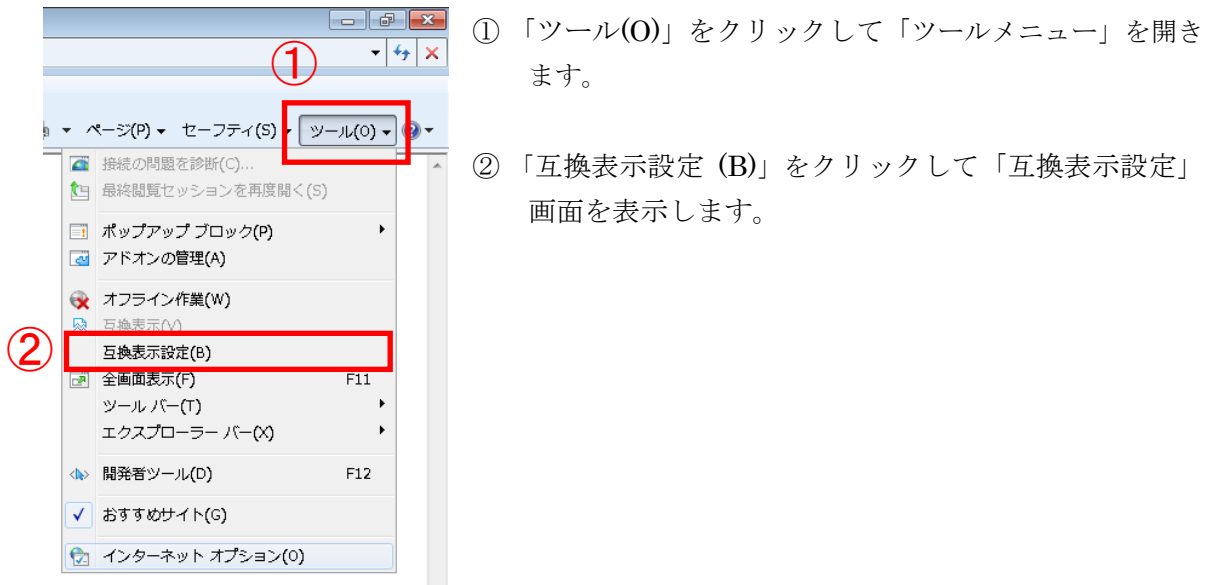
① 「OK」ボタンをクリックして「インターネット オプション」画面を閉じます。

4. Internet Explorer 8 の設定

Internet Explorer 8 をご使用になる場合は、以下の追加設定が必要です。

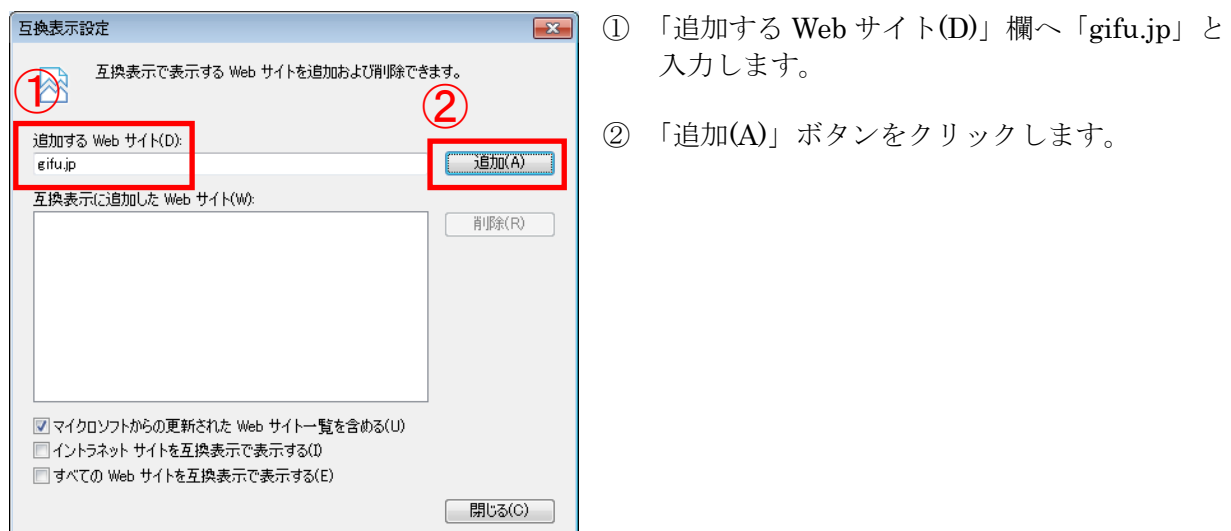
4. 1 互換表示の設定

(1) 「互換表示設定」画面を表示します。

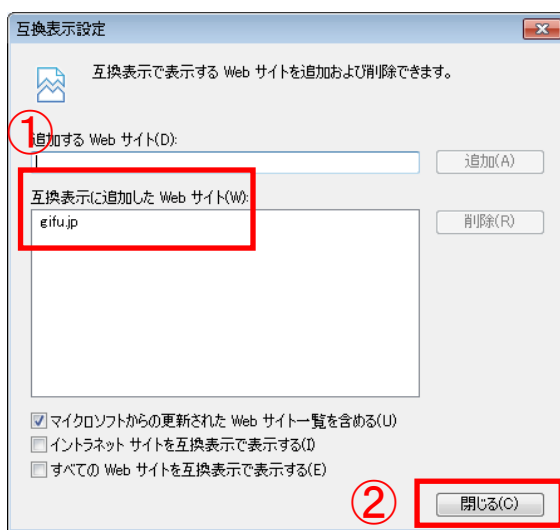


(2) 互換表示する Web サイトに岐阜県電子入札システムのアドレス「gifu.jp」を追加します。

追加する Web サイト : **gifu.jp**



(3) 「互換表示に追加した Web サイト(W)」の一覧に「gifu.jp」が追加された事を確認します。



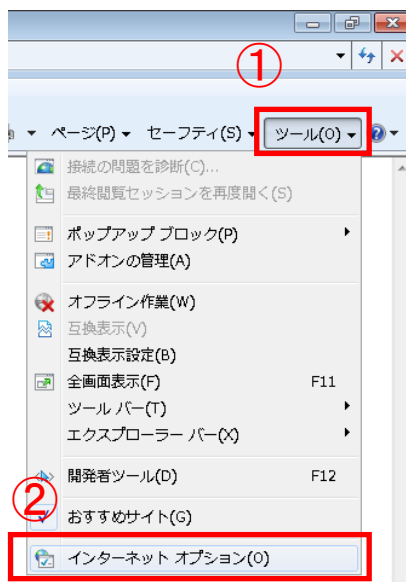
① 「互換表示に追加した Web サイト(W)」の一覧に「gifu.jp」が追加された事を確認します。

② 「閉じる(C)」ボタンをクリックして「互換表示設定」画面を閉じます。

4. 2 互換表示の設定を保持するための設定

閲覧の履歴の削除を行うと、互換表示の設定が削除されてしまう場合があります。互換表示の設定を保持するには以下の設定を行ってください。

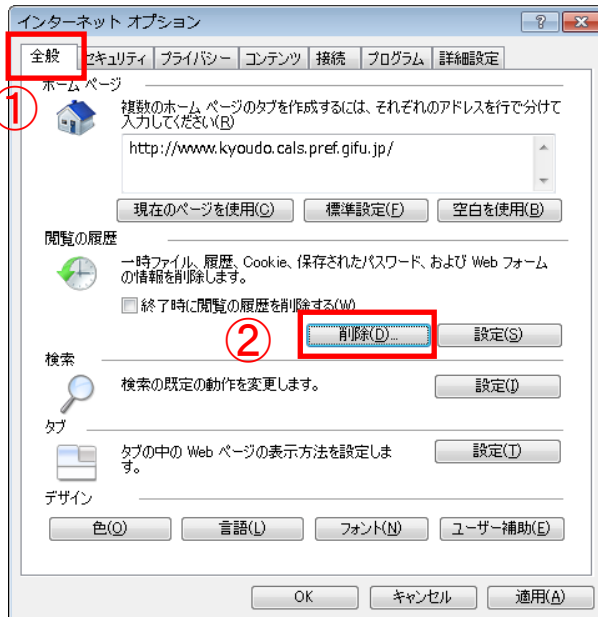
(1) 「インターネット オプション」画面を表示します。



① 「ツール(O)」をクリックして「ツールメニュー」を開きます。

② 「インターネットオプション(O)」をクリックして「インターネット オプション」画面を表示します。

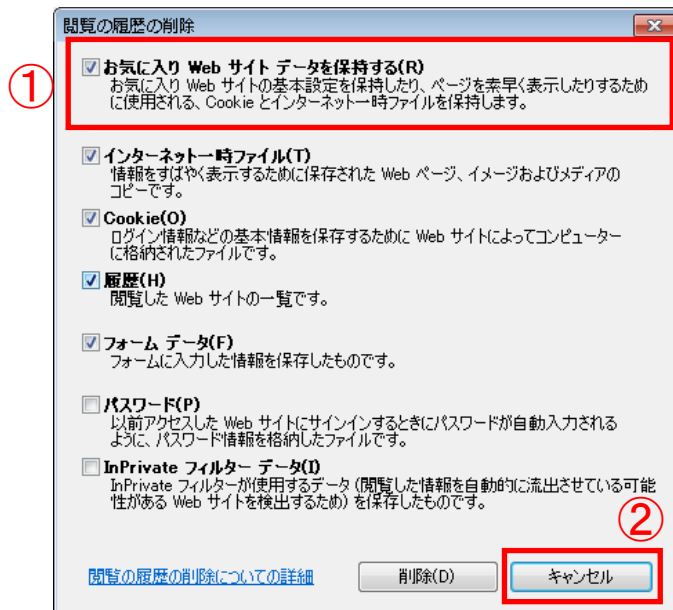
(2) 「閲覧の履歴の削除」画面を表示します。



① 「全般」タブをクリックして「全般」項目を表示します。

② 「削除(D)」ボタンをクリックして「閲覧の履歴の削除」画面を表示します。

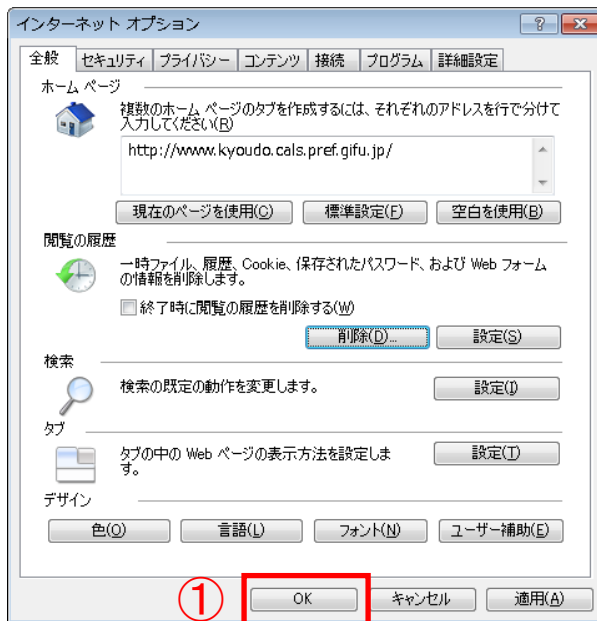
(3) 「お気に入り Web サイトのデータを保持する(R)」項目を有効にします。



① 「お気に入り Web サイトのデータを保持する(R)」のチェックボックスにチェックを入れます。

② 「キャンセル」ボタンをクリックして「閲覧の履歴の削除」画面を閉じます。

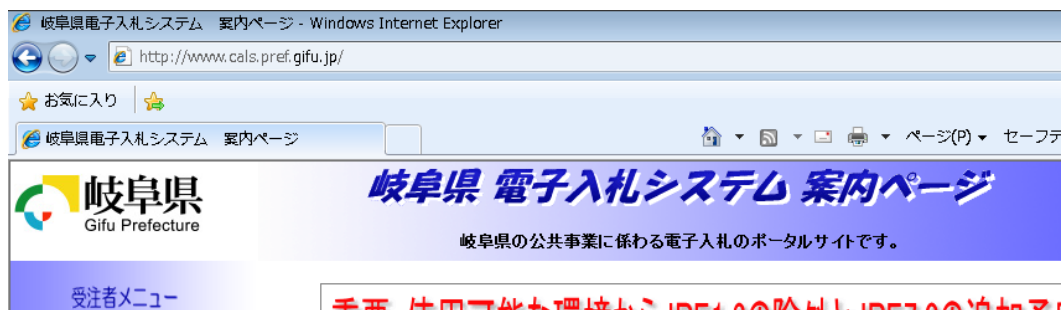
- (4) 「OK」 ボタンをクリックして「インターネット オプション」画面を閉じます。(設定が反映されます)



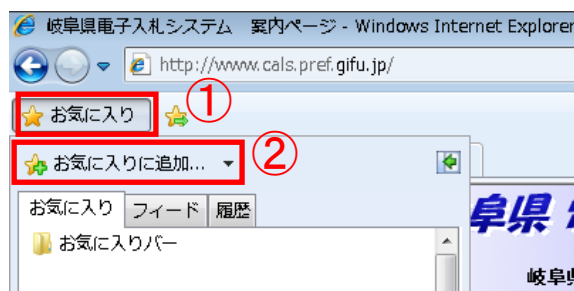
- ① 「OK」ボタンをクリックして「インターネット オプション」画面を閉じます。

- (5) 「岐阜県電子入札システム 案内ページ」(<http://www.cals.pref.gifu.jp>)をお気に入りに追加します。

「岐阜県電子入札システム 案内ページ」(<http://www.cals.pref.gifu.jp>)を表示します。

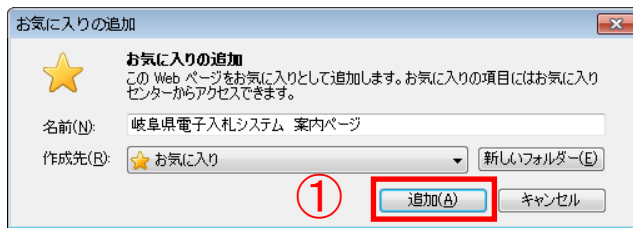


- (6) 「お気に入りの追加」画面を表示します。



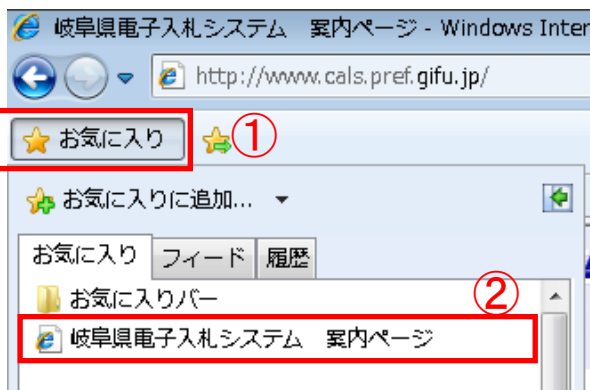
- ① 「お気に入り」ボタンをクリックします。
② 「お気に入りに追加」ボタンをクリックして「お気に入りの追加」画面を表示します。

(7)「岐阜県電子入札システム 案内ページ」をお気に入りに追加します。



① 「追加(A)」ボタンをクリックします。

(8)お気に入りに「岐阜県電子入札システム 案内ページ」が追加された事を確認します。



① 「お気に入り」ボタンをクリックします。

② お気に入りに「岐阜県電子入札システム 案内ページ」が追加された事を確認します。

5. J a v a の設定

ご利用の Java 実行環境 (JRE) のバージョンにより以下の設定を行ってください。

J a v a 6 (J R E 6 . 0) をご利用の場合

- 5. 1 自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定
- 5. 2 Java 実行環境 (JRE) が確保する最大メモリサイズを拡張する設定

J a v a 7 (J R E 7 . 0) Update 15, 17 をご利用の場合

- 5. 1 自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定
- 5. 4 電子入札システムをご利用時に表示される画面について

J a v a 7 (J R E 7 . 0) Update 45 をご利用の場合

- 5. 1 自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定
- 5. 3 セキュリティ・レベルを変更する設定
- 5. 4 電子入札システムをご利用時に表示される画面について

5. 1 自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定

<設定対象> J a v a 6 (J R E 6 . 0)

J a v a 7 (J R E 7 . 0) Update 15, 17, 45

電子入札システムで使用する Java 実行環境 (JRE) は Java 実行環境 (JRE) の自動更新 (アップデート) が行われると動作に支障がでる可能性があります。Java 実行環境 (JRE) の自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定を行ってください。

※Windows Vista、Windows 7 のパソコンをご利用の場合

パソコンの設定により、下記の手順では設定が行えない場合があります。

その場合は、IC カードを購入された認証局の指示に従い、Java 実行環境 (JRE) の自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定を行って下さい。

Windows XP、Windows Vista、Windows 7、それぞれの手順を参照してください。

(4) からは共通の手順です。

ご利用の Java 実行環境 (JRE) のバージョンにより表示される画面が異なります。Java 実行環境 (JRE) のバージョンを確認後、各バージョンの手順に従い設定を行ってください。

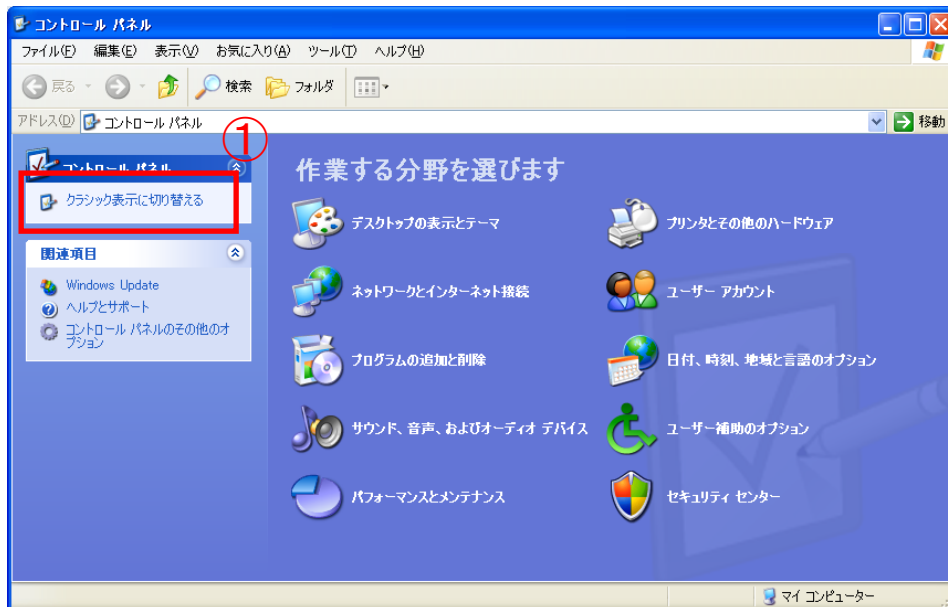
Windows XP の場合

(1)コントロールパネルを開きます。

① Windows の「スタート」ボタン→「コントロールパネル」をクリックします。

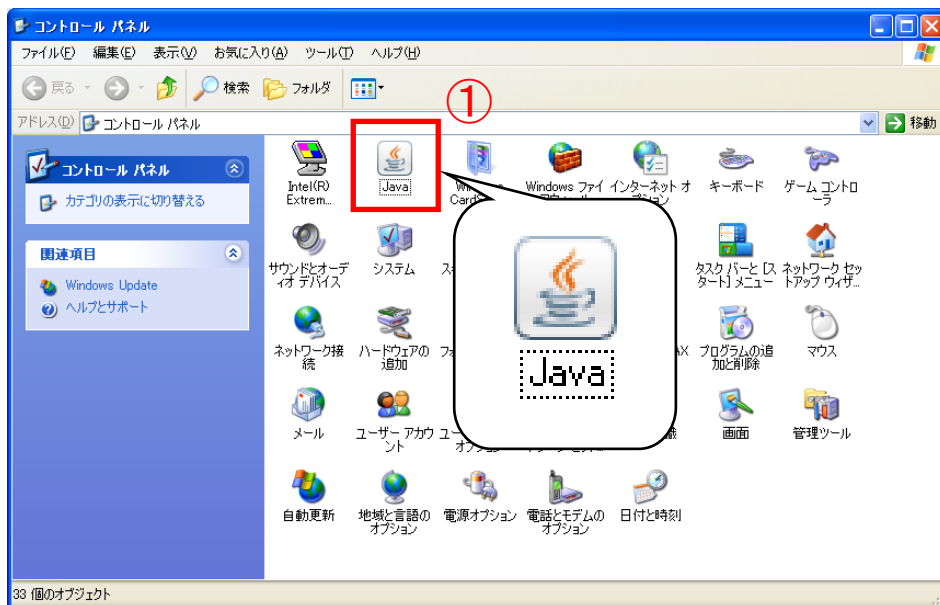
(2)コントロールパネルの表示形式が「カテゴリ表示」の場合は「クラシック表示」に変更します。

① 「クラシック表示に切り替える」をクリックします。



(3)「Java コントロールパネル」を開きます。

① 「J a v a」アイコンをダブルクリックします。



Windows Vista の場合

(1) コントロールパネルを開きます。

① Windows の「スタート」ボタン→「コントロールパネル」をクリックします。

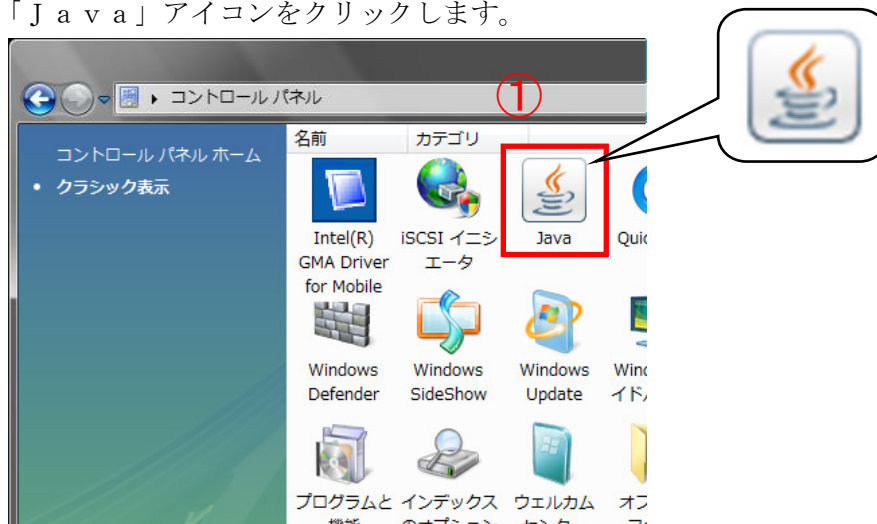
(2) コントロールパネルの表示形式が「カテゴリ表示」の場合は「クラシック表示」に変更します。

① 「クラシック表示」をクリックします。



(3) 「Java コントロールパネル」を開きます。

① 「Java」アイコンをクリックします。



Windows 7 の場合

(1) コントロールパネルを開きます。

① Windows の「スタート」ボタン→「コントロールパネル」をクリックします。

(2) コントロールパネルの表示形式が「カテゴリ」の場合は「大きいアイコン」に変更します。

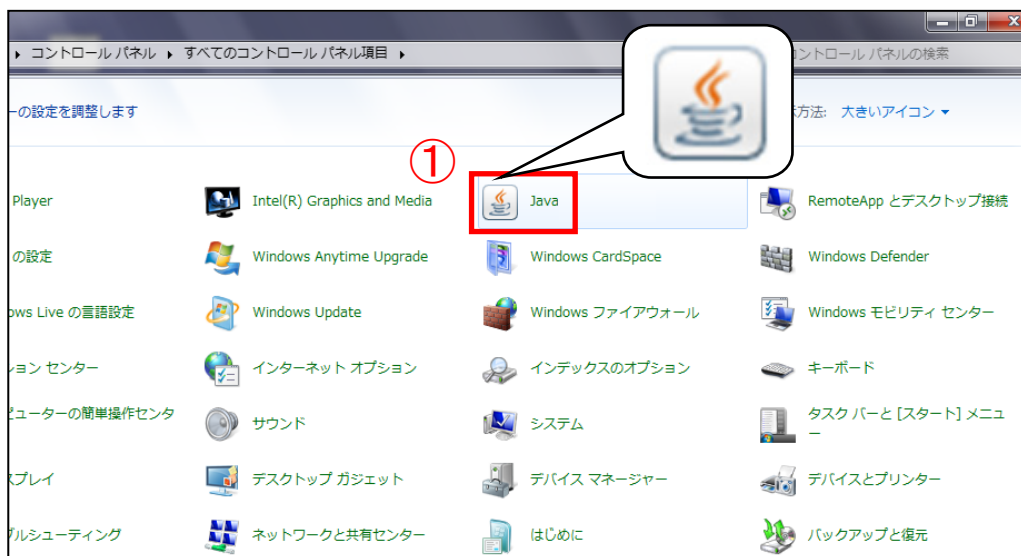
① 「表示方法」をクリックします。

② 「大きいアイコン(L)」をクリックします。



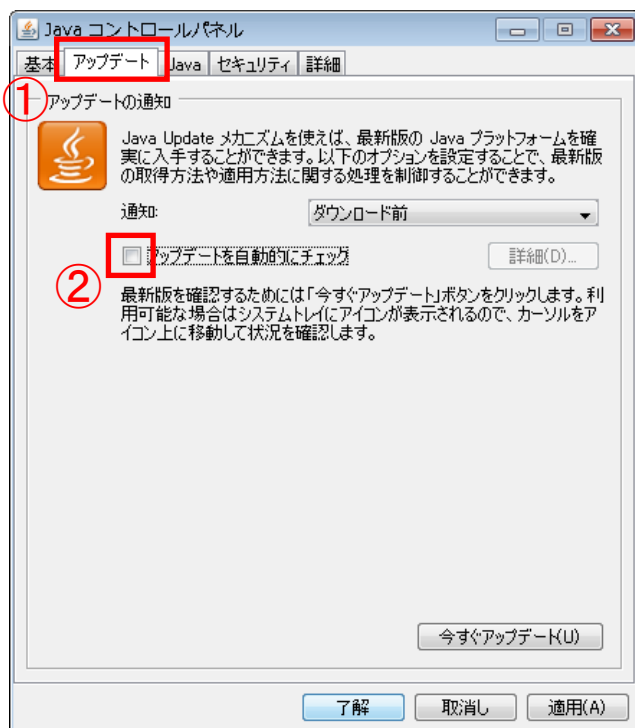
(3) 「Java コントロールパネル」を開きます。

① 「Java」アイコンをクリックします。



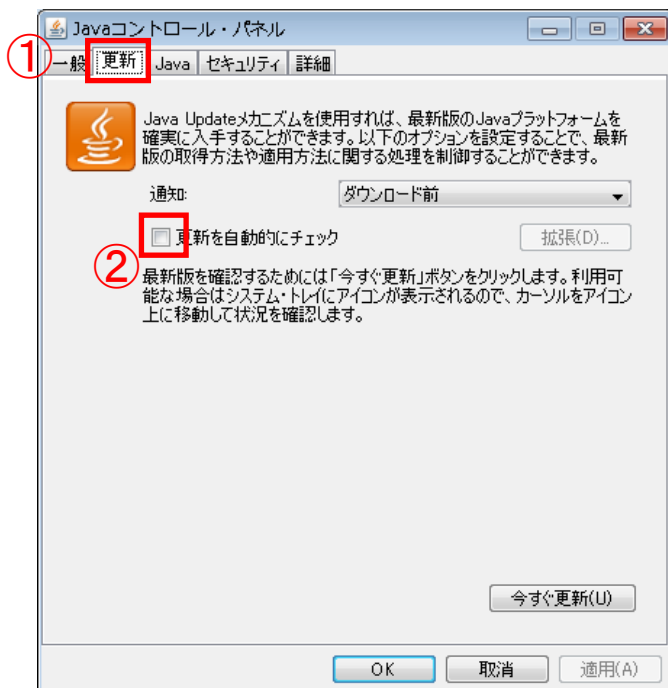
- (4) 「アップデートを自動的にチェック」または「更新を自動的にチェック」のチェックを外します。

< J a v a 6 (J R E 6 . 0) の場合 >



- ① 「アップデート」タブをクリックして「アップデート」項目を表示します。
- ② 「アップデートを自動的にチェック」のチェックを外します。

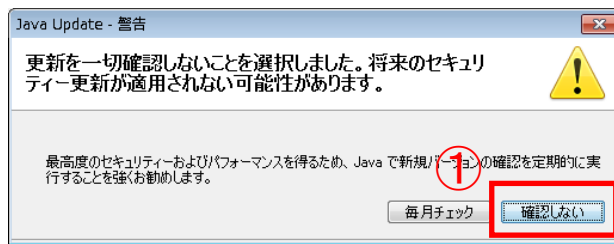
< J a v a 7 (J R E 7 . 0) の場合 >



- ① 「更新」タブをクリックして「更新」項目を表示します。
- ② 「更新を自動的にチェック」のチェックを外します。

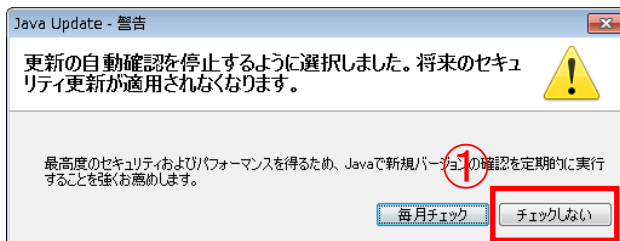
(5) 「警告」画面が表示されます。確認間隔を設定します。

< J a v a 6 (J R E 6 . 0) の場合 >



① 「確認しない」ボタンをクリックします。

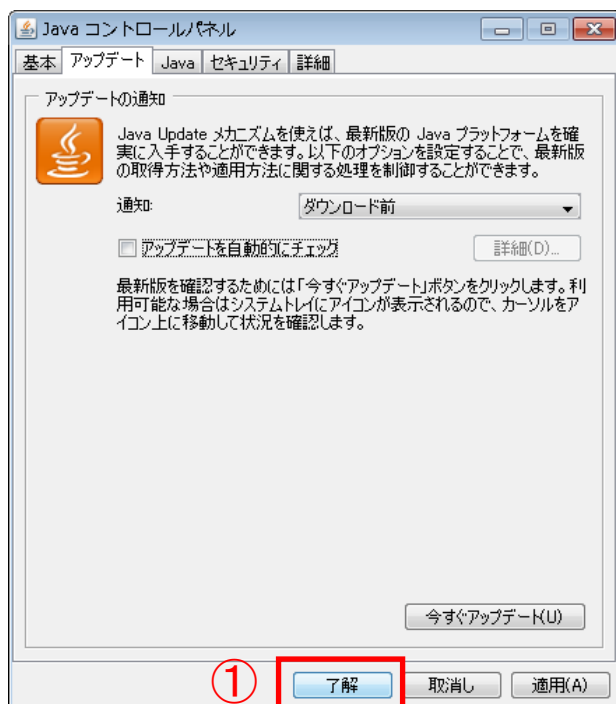
< J a v a 7 (J R E 7 . 0) の場合 >



① 「チェックしない」ボタンをクリックします。

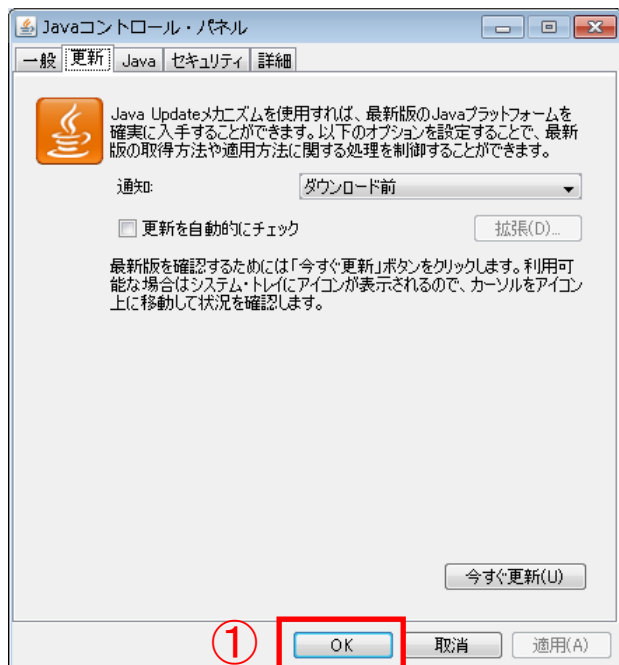
(6) 「Java コントロールパネル」を閉じます。

< J a v a 6 (J R E 6 . 0) の場合 >



① 「了解」ボタンをクリックして「Java コントロールパネル」を閉じます。

< J a v a 7 (J R E 7 . 0) の場合 >

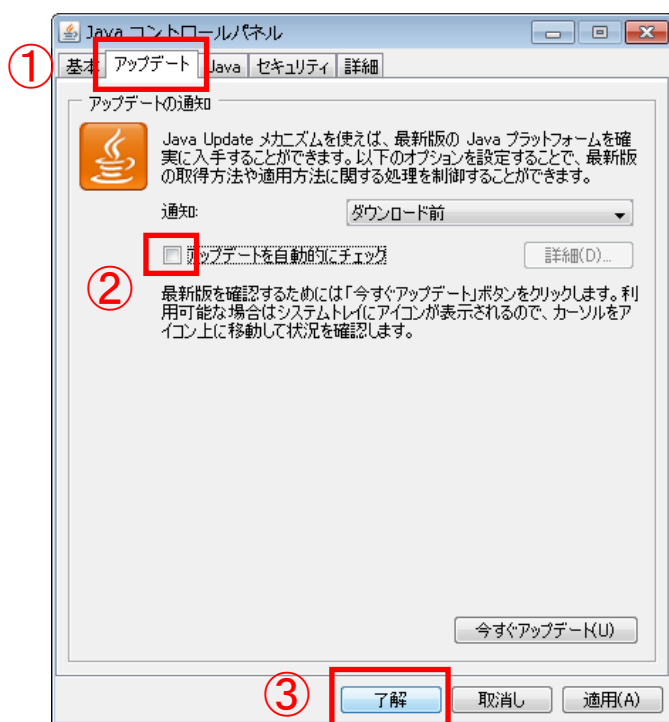


① 「OK」ボタンをクリックして「Java コントロールパネル」を閉じます。

(7)設定が有効になっているか確認します。コントロールパネルの「Java」アイコンをクリックして「Java コントロールパネル」を開きます。

(8)「アップデートを自動的にチェック」または「更新を自動的にチェック」のチェックが外れている事を確認します。

< Java 6 (JRE 6. 0) の場合 >

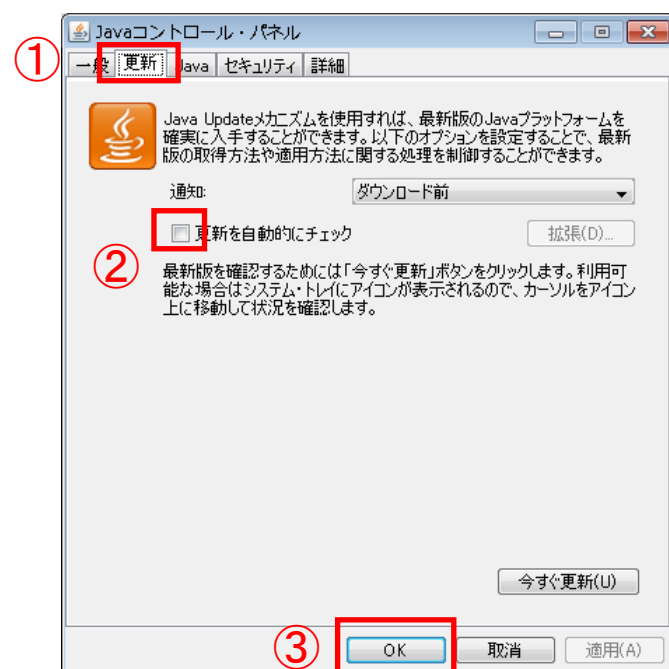


① 「アップデート」タブをクリックして「アップデート」項目を表示します。

② 「アップデートを自動的にチェック」のチェックが外れている事を確認します。

③ 「了解」ボタンをクリックして「Java コントロールパネル」を閉じます。

< Java 7 (JRE 7. 0) の場合 >



① 「更新」タブをクリックして「更新」項目を表示します。

② 「更新を自動的にチェック」のチェックが外れている事を確認します。

③ 「OK」ボタンをクリックして「Java コントロールパネル」を閉じます。

※ 「アップデートを自動的にチェック」または「更新を自動的にチェック」の
チェックが外れていない場合

Java 実行環境 (JRE) の自動更新 (アップデート) 機能を停止する設定が有効になっ
ていません。IC カードを購入された認証局の指示に従い、Java 実行環境 (JRE) の自動
更新 (アップデート) 機能を停止する設定を行って下ください。

5. 2 Java 実行環境（JRE）が確保する最大メモリサイズを拡張する設定

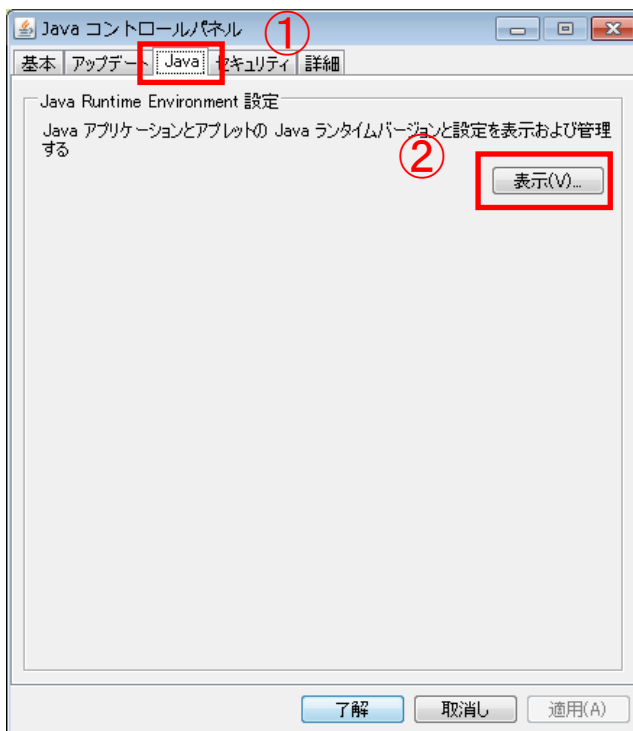
<設定対象> J a v a 6（J R E 6 . 0）

入札書や入札参加資格確認申請書の提出時に、Java 実行環境（JRE）のメモリ不足が発生し提出ができない等、動作に支障がでる可能性があります。

Java 実行環境（JRE）が確保する最大メモリサイズを拡張する設定を行ってください。

(1)コントロールパネルの「J a v a」アイコンをクリックして「Java コントロールパネル」を開きます。

(2)「Java Runtime Environment 設定」画面を表示します。

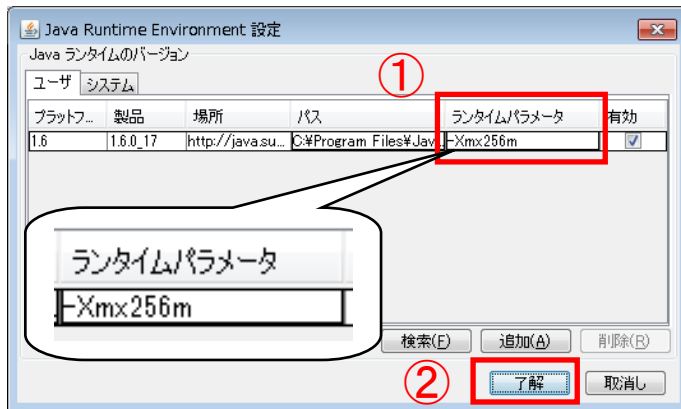


① 「Java」タブをクリックして「Java」項目を表示します。

② 「表示(V)」ボタンをクリックして「Java Runtime Environment 設定」画面を表示します。

(3) 「ランタイムパラメータ」を設定します。

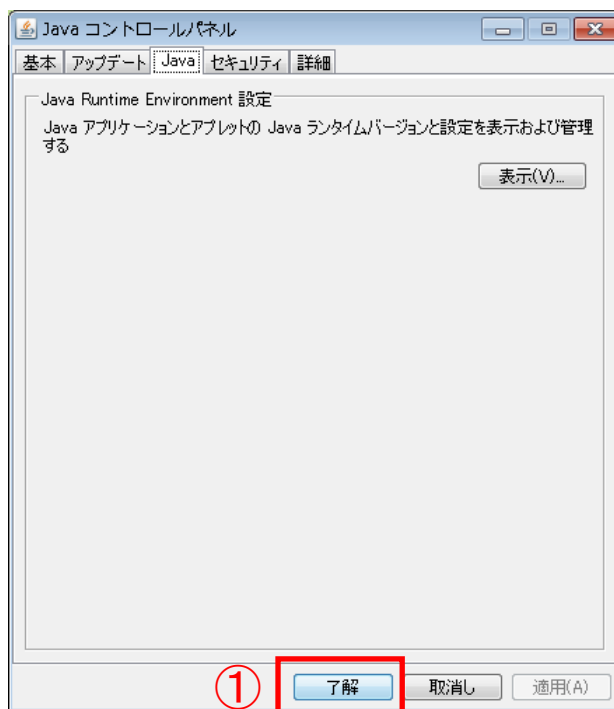
ランタイムパラメータ : **-Xmx256m**



① 「ランタイムパラメータ」欄へ「-Xmx256m」と入力します。

② 「了解」ボタンをクリックします。

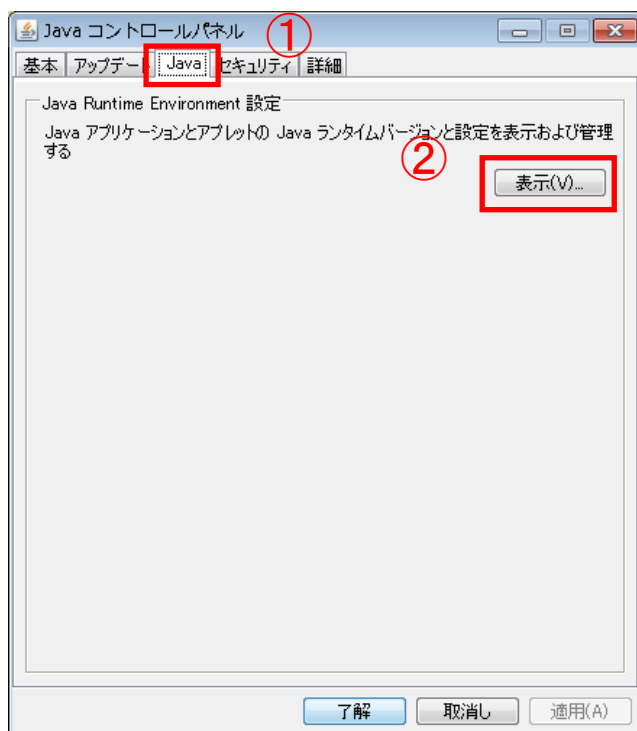
(4) 「Java コントロールパネル」を閉じます。



① 「了解」ボタンをクリックして「Java コントロールパネル」を閉じます。

(5) 設定が有効になっているか確認します。コントロールパネルの「Java」アイコンをクリックして「Java コントロールパネル」を開きます。

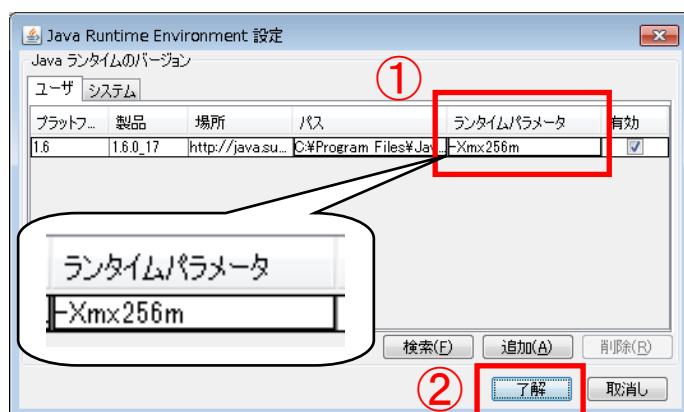
(6) 「Java Runtime Environment 設定」画面を表示します。



① 「Java」タブをクリックして「Java」項目を表示します。

② 「表示(V)」ボタンをクリックして「Java Runtime Environment 設定」画面を表示します。

(7) 「ランタイムパラメータ」欄に「-Xmx256m」と入力されている事を確認します。



① 「ランタイムパラメータ」欄に「-Xmx256m」と入力されている事を確認します。

② 「了解」ボタンをクリックして「Java Runtime Environment 設定」画面を閉じます。

(8) 「Java コントロールパネル」を閉じます。



① 「了解」ボタンをクリックして「Java コントロールパネル」画面を閉じます。

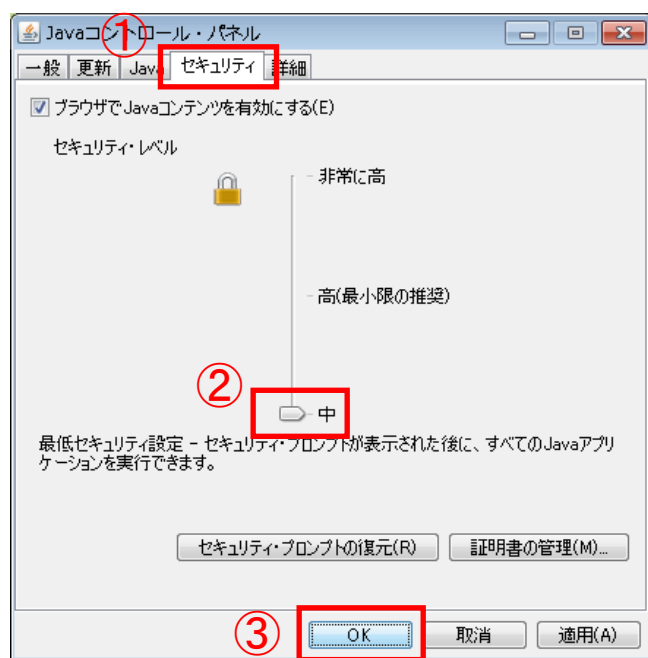
5.3 セキュリティ・レベルを変更する設定

<設定対象> Java 7 (JRE 7.0) Update 45

セキュリティ・レベルの変更を行わないと電子入札システムの動作に支障がでる可能性があります。セキュリティ・レベルを変更する設定を行ってください。

(1)コントロールパネルの「Java」アイコンをクリックして「Java コントロールパネル」を開きます。

(2)セキュリティ・レベルを「中」に変更します。



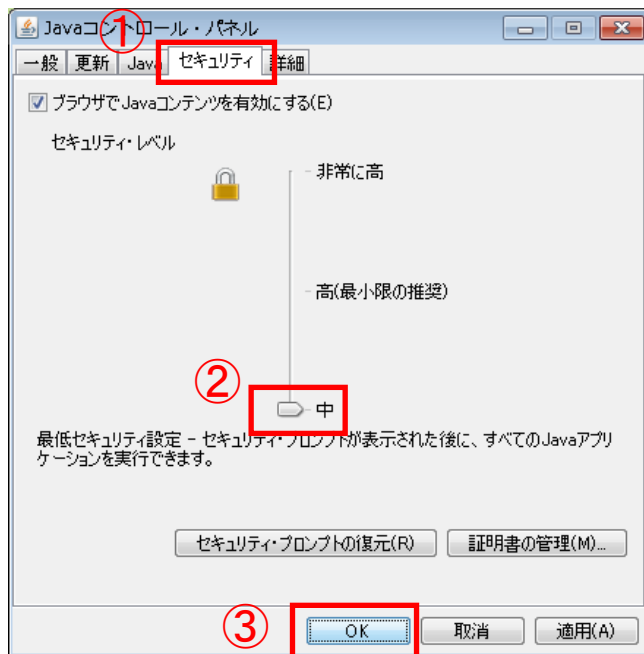
① 「セキュリティ」タブをクリックして「セキュリティ」項目を表示します。

② セキュリティ・レベルを「中」に変更します。

③ 「OK」ボタンをクリックして「Java コントロールパネル」を閉じます。

(3)設定が有効になっているか確認します。コントロールパネルの「J a v a」アイコンをクリックして「Java コントロールパネル」を開きます。

(4)セキュリティ・レベルが「中」に設定されている事を確認します。



① 「セキュリティ」タブをクリックして「セキュリティ」項目を表示します。

② セキュリティ・レベルが「中」に設定されている事を確認します。

③ 「OK」ボタンをクリックして「Java コントロールパネル」を閉じます。

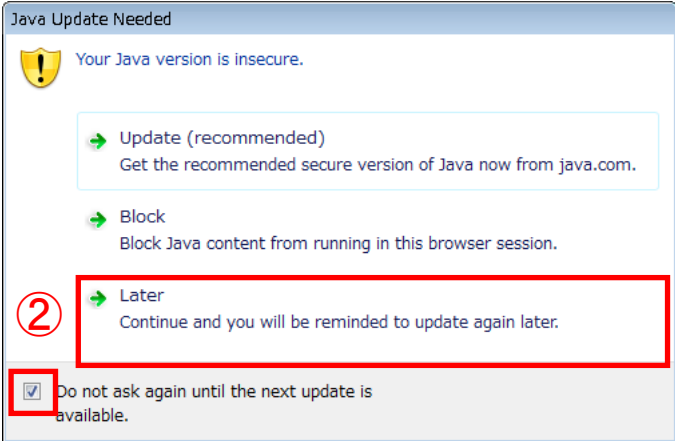
5. 4 電子入札システムをご利用時に表示される画面について

ご利用の Java 実行環境 (JRE) のバージョンが J a v a 7 (J R E 7 . 0) の場合、パソコンの環境により下記の様な「Java Update Needed」等の画面が表示されることがあります。画面が表示された場合は、以下の設定を行ってください。

※ 設定を行っていない場合、電子入札システムのご利用に支障がでる可能性があります。

< J a v a 7 (J R E 7 . 0) Update 15,17 をご使用の場合 >

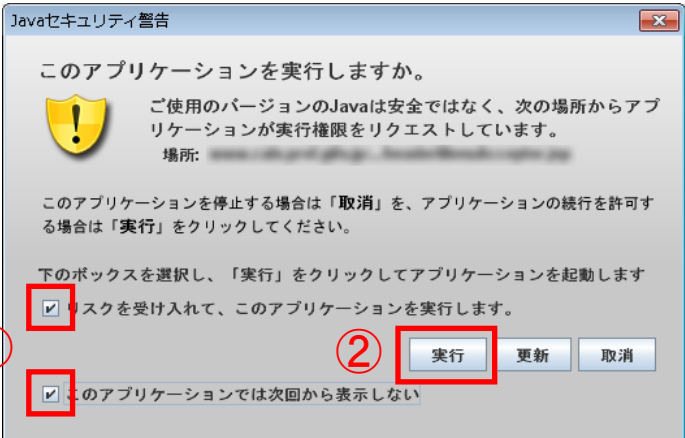
(1)下記の様な「Java Update Needed」の警告画面が表示された場合は、以下の操作を行います。



① 「Do not ask again until the next update is available」のチェックボックスにチェックを入れます。

② 「Later」をクリックします。

(2)下記の様な「Java セキュリティ警告」の警告画面が表示された場合は、以下の操作を行います。

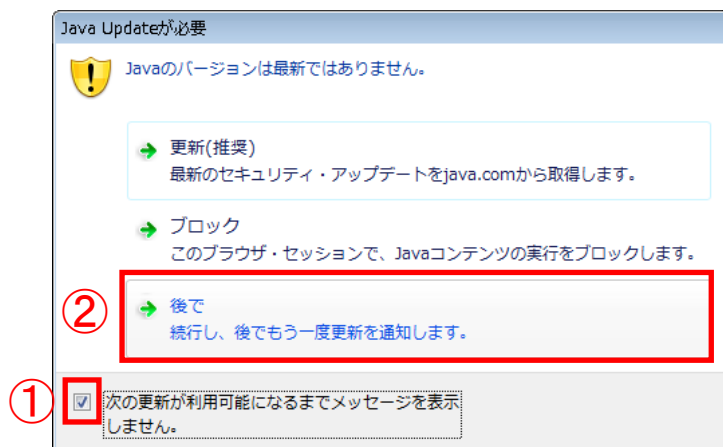


① 「リスクを受け入れて、このアプリケーションを実行します。」のチェックボックスと「このアプリケーションでは次回から表示しない」のチェックボックスにチェックを入れます。

② 「実行」ボタンをクリックします。

< J a v a 7 (J R E 7 . 0) Update 45 をご使用の場合 >

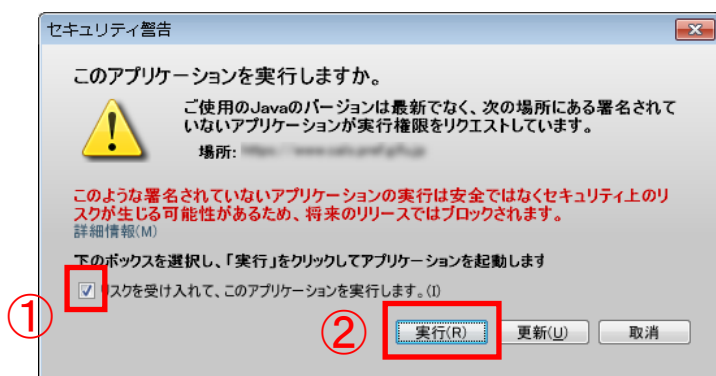
(1) 下記の様な「Java Update が必要」の画面が表示された場合は、以下の操作を行います。



① 「次の更新が利用可能になるまでメッセージを表示しません。」のチェックボックスにチェックを入れます。

② 「後で」をクリックします。

(2) 下記の様な「セキュリティ警告」の画面が表示された場合は、以下の操作を行ってください。



① 「リスクを受け入れて、このアプリケーションを実行します。(I)」のチェックボックスにチェックを入れます。

② 「実行(R)」ボタンをクリックします。

6. インターネットエクスプローラーの再起動

設定後インターネットエクスプローラーを再起動してご利用ください。

- ① 画面の右上にある「×」をクリックし、全てのインターネットエクスプローラーを終了する。
- ② インターネットエクスプローラーを起動する。

以上で、岐阜県電子入札システムクライアントPCの Internet Explorer 6、Internet Explorer 7、Internet Explorer 8 の設定は終了です。